

れらはもちろん子供達のせいではなく、大人たちが作り出した社会 環境の影響が大きいのではない  
でしょうか。

### 3. 世界の中の日本そして青少年の未来

国際社会で世界の中で、自分の考えが主張できるかどうか？ それには日本人として誇りを持って  
生きているか、大人がそれを教えられるかであります。かつて世界中から称賛されていた日本人の心  
(資質)を伝えるべきであります。

◎子供が壊れている、日本人が壊れている、日本が壊れている。日本の存亡、社会全体、家庭の中  
で、親子が家族が考え話し合う。日本人について、勤勉か？ 正直か？ 優しいか？ 親切か、頭が  
いいか、努力家か、愛国心はどうか、謙虚か、忍耐強いのか、恥ずかしがり屋か、礼儀を重んじるか、  
志が高いか、今残っているか、親から子へ伝えられるか？

大人の生き方が問われています。

### 会 員 の 声： 柄沢 憲司

木々も色づく10月の中旬。社員30名と大本山永平寺の参籠研修(一泊二日)に行ってきた。私  
は数年前に一度経験しましたので、その時の雲水さんの厳しい修行を見聞きするにつけ、一度はうち  
の若い社員にも経験させたいと思っていました。

とかくスキルを磨く研修に走りがちですが、こういう時代だからこそ「こころ」の研修みたいなも  
のが大切じゃないんでしょうか。

樹齢700年を超える老杉に囲まれて、静まりかえった門前に立つだけで、身が引き締まる思いがし  
てきます。社員はこれからどんなことがはじまるのか、やや戸惑いを感じている様子。

研修といえども、部屋以外は一切会話は禁止で、入浴、薬石(夕食)、座禅、法話、開枕(消灯)  
と21時まで続きます。座禅をすれば足が組めなかったり、正座をすれば足が痺れたり大変な5時間  
だったようです。普段は音声で溢れていて、なに不自由ない生活をしていますが、静かな生活という  
のは結構疲れるものです。

翌朝は3時半に起床し、4時からの法話、朝課と続きます。朝課における雲水さんの読経と作法  
は、きびきびしており調和の取れたある種ミュージカルを見ているようです。

昔から坊さんに対してはあまりいい印象をもっていなかったのですが、こういう姿を見ているとや  
や考えを改めないとも思いました。それにしても寒い。私達凡人には。

滞在時間は16時間ほどでしたが雲水さんの「起きて半畳、寝て一畳」という狭い空間で、自分と向  
き合っている厳しい姿を垣間見ることができました。

社員にとっては一生縁のない世界かもしれませんが、世の中にはいろんな人がいて、同じくらいの  
年でこんな厳しい修行をしている人もいるんだ、それに比べたらオレはどうだろうと思ってくれるだ  
けでも十分と思っています。

11月25日例会：夜例会 卓話 星野義男会員 於三条ロイヤルホテル 午後7時点鐘

12月2日例会：年次総会

12月9日例会：R財団月間 卓話「古いものにも命は宿る、古いもののほど心が光る」

12月16日例会：クリスマスパーティー 18:30～饒心亭 おゝ乃

12月23日例会：休会(天皇誕生日)



Lend a Hand

会 長／山 本 賢

幹 事／西 山 齊

SAA／小 林 繁 男

## 三条北ロータリークラブ週報

# 手を貸そう

例 会 日  
2003. 11. 18  
累 計 No 827  
当 年 No 20

国際ロータリー会長 ジョナサンB.マジアベ 第2560地区ガバナー 原 信一  
ホームページ <http://www.rotary2560.net>

例会日／火曜日 12:30～13:30

例会場／三条ロイヤルホテル TEL34-8111 FAX34-8114

事務局／三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内

TEL35-7160 FAX33-8972

メールアドレス [north@sanjo-nrc.org](mailto:north@sanjo-nrc.org) ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

行 事： 卓話「青少年と日本の未来」三条市青少年育成市民会議会長 阿部凉子様

出 席： 本日の出席 5・8名中 36名

先々週の出席率 5・8名中 46名 79.31% (前年同期86.67%)

先週のメイクアップ： 11月12日 三条RCへ 石川勝行さん、高橋彰雄さん、梨木建夫さん

落合益夫さん

頸北RCへ 大野新吉さん

13日 燕RCへ 佐藤義英さん

17日 津南RCへ 米山忠俊さん

三条南RCへ 山上茂夫さん

ゲ ス ト： 三条市青少年育成市民会議会長 阿部 凉子様

ビ ジ タ ー： なし

会 長 挨 拶： 山本 賢会長



今回ご講話頂いた阿部凉子さんの所属する三条市青少年育成市民会議と  
は、青少年問題の持つ重要性を認識し、広く市民の総意を結集し、国・県  
及び市の政策と呼応して時代を担う心身ともに健やかな青少年を育成する  
ことを目的とした民間団体です。三条市の支援を賜っているそうですが、  
年々厳しい状況が続いているそうです。そこで会員の皆様に協賛をしてい  
ただけるよう、私からもお願い致します。年会費、入会の申込先は、下記  
の通りです。宜しくお願い致します。

正会員 年会費 1,000円 〒955-0071 三条市本町3-1-4

賛助会員 年会費 5,000円 三条市青少年育成センター内 三条市青少年育成市民会議

TEL 0256-32-0908 FAX 0256-33-9020

ところで7月の新聞記事で、4歳の幼児が12歳の少年に高さ20数メートルのビルの屋上から投げ落  
とされ、殺害されるという事件がありました。しかも、予め鋏を所持し幼児を傷つけていたことか

ら、突発的な犯行ではないようです。

少年のどこに問題があったのでしょうか。

ある週刊誌の記事によれば、少年は一人っ子であり、一人部屋を与えられ、部屋にはパソコンとテレビがあり、ゲームソフトが山のように積み上げられ、アダルト・ビデオやエロ本なども所持していたことが指摘されています。

昔のこの年頃の子供たちには知ることのできない大人の世界があり、大人の壁がありました。一言で言えば男女の性の葛藤の世界です。肉体ばかりではなく、精神面でもある程度成熟しないとバランスが保てません。少年を年齢不相応な破局に導いたのは、あまりにも幼い時期に大人の世界を知ってしまったことにあるのではないのでしょうか。

この事件の報道の中で、青少年育成推進本部副本部長の鴻池氏は「マスコミは嘆き悲しんでいる幼児の両親ばかり映して、犯罪者の親を映していない。14歳以下は犯罪者として扱われず、保護のもとにある。その保護者が親ですから、親は全部引きずり出すべきだと思いますよ。（少年の）親は市中引き回しのうえ、打ち首にすればよい。」と発言し、批判をあびました。しかし、インターネットのVOTE.co.jpでの調査では、鴻池氏の発言について84%の人々が同調したのです。マスコミとは全く逆の反応でした。

10歳前後の青少年の陰惨な事件が相次いでいる今、親の立場である私達は、躾や育て方について深く反省しなければならないのではないのでしょうか。

#### 幹 事 報 告： 西山幹事

- ・R I ポリオ撲滅キャンペーン委員長より 寄付協力継続のお願い
- ・オンツ－関西委員長より 地区としての登録目標を達成するためにより多くの方の登録をお願いします。  
第1次締め切りは12月15日R I 本部必着です。
- ・原G Bより 地区大会記念事業決議について（縄文の森等に落葉樹の植樹）  
会員1人当たり500円の拠出をよろしくお願いします
- ・次週25日の例会は夜例会です。三条ロイヤルホテルにて午後7時点鐘、星野会員の卓話の予定です。出欠は取りませんが欠席される方はいつもの様に事務局までご連絡下さい。
- ・関西国際大会参加申し込みを頂いている方の本登録を行うために自署して頂く箇所がありますのでよろしくお願いします。内容の確認もお願いします。

|           |                  |
|-----------|------------------|
| ニコニコボックス： | 18日現在累計 464,000円 |
|-----------|------------------|

大野新吉君 本日の卓話者、阿部さん宜しく申し上げます。先週地区会員増強委員の仕事として、頸北RCにメーキャップして会員増強、退会防止のお願いに上がりました。会員20名のクラブで創立以来24年程経過、大半の会員が歴代会長で来年はAGが輩出クラブで大変キンチョウしました。

笹原壮玄君 阿部涼子様卓話よろしくお願い致します。明るい未来を創造する為に良い話を拝聴致したいと存じます。

佐藤弘志君 用があり早退します。阿部さんの卓話聞かれなくてすみません。

落合益夫君 BOXに協力！

石川友意君 阿部会長を歓迎して!!

早川龍雄君 阿部涼子様の卓話楽しみにしております。

阿部勝子君 卓話「青少年と日本の未来」阿部様ようこそ三条人でのお出演であらためて貴女様の御活躍、そして懸命に色々と御勉強されている姿尊敬します。これからもお元気で……。

星野義男君 先週欠席して申し訳ありません。

小林幹扶君 仕事の都合で早退させていただきます。すみません。

佐藤義英君 BOXに協力

梨本清一君 処用のため早退をお許し下さい。阿部さんのお話が聞けずに残念です。

卓 話： 日本の未来と青少年 三条市青少年育成市民会議会長 阿部 涼子様

日頃から青少年の健全育成に、ご理解とご尽力を頂きまして、感謝申し上げます。

特に、7月の「青少年を非行から守る強調月間」・「社会を明るくする運動月間」に於ける、三条市青少年育成市民大会と11月の「全国青少年健全育成強調月間」に行う、市内15小学校の代表による、小学生意見発表会には、皆様から物心両面に於けるご支援を頂いております。心からお礼申し上げます。本年も無事終了する事ができました。

私たちが目指しております、全市的展開までには及びませんがご参加頂いた方々からは毎年、称賛の言葉を頂いております。

青少年育成市民会議は持って参りましたリーフレットをご覧頂きたいと思います。三条市教育委員会の委託事業を行っておりますが、180名余りの会員がボランティアで活動しております。青少年が社会の一員として育ち自立していくには、家庭はもちろん地域と学校の連携が重要視されていますが、それには子供たち同士、大人たち同士そして大人と子供が、声を掛け合い語り合いのできる世の中の構築が大切に思います。そこで「オアシス運動」を重点運動として、家庭、学校、職場、隣組にとご協力をお願いしております。

さてテーマの「青少年と日本の未来」について話を進めたいと思います。

1. 日本の青少年は幸福か？ 愛されているか？ どう思っておられますか？

家庭内で、社会の中で、学校で、そして行政的に厚い待遇を受けているでしょうか。

2. 日本の青少年の特徴

少子高齢社会の中で育つ青少年、経済的に不自由を知らないで育ってきた親たちの子育て 自己中心的であり、権利の主張はするが、 責任感についてはどうか？

競争社会の中で他人への思いやりばかりでなく親やお年寄りに対してまで、思いやりが無くなってしまっています。その上恵まれ過ぎていいのか忍耐力も感動する心も失ってしまったようです。こ